授業科目名	コミュニカティブ・イングリッシュA-4 （Communicative English A-4）	必修の区分	※
単位数	1.0	開講年次	
講師名	糟屋 美千子	所属	環境人間学部
ｵﾌｨｽｱﾜｰ・場所	※	連絡先	※

講義目的及び到達目標	日常生活、職場、およびアカデミックな場において必要な基礎的な英語を理解し、表現できるようにする。特に、リーディング、リスニング、ライティング、そしてスピーキングの基礎レベルの演習を通じて、英語の基礎と学習習慣の定着を目指す。到達目標の目安は、TOEIC400点もしくは英語検定準2級程度である。本授業は、１年次に開講された英語コア科目において全ての単位（6）を取得できなかった学生に対する「補講クラス」である。該当する学生はできるだけ受講すること。また、英語コア科目6単位を全て取得した学生は履修しないこと。
講義内容・授業計画	以下のようなテーマについてのテキストを使い、これらのテキストが自分の研究や将来の仕事とどのような関係にあるのかを考えながら、テキストの目的や情報を分析・理解していく。また、これらのテーマについての語彙力・リスニング力・スピーキング力も高めていく。今自分がもっている英語の力を認識して、どのような力を伸ばして行けばいいのかを話し合いながら、授業を進めていく。 １．ガイダンス（授業の概要・目的・目標） ２．Safety Rules 科学実験の安全規則 ３．Product Specifications 製品の仕様書 ４．Instruction Manual 製品の取扱説明書 ５．Laboratory Manual: Background 実験マニュアル：背景 ６． Laboratory Manual: Procedures 実験マニュアル：手順 ７．Science Feature Article 環境保護の特集記事 ８．Meeting Announcement 留学説明会の案内 ９．Company Website メーカーのウェブサイト 10. Curriculum Vitae 英文履歴書 １１．Call for Papers 投稿論文の募集情報 １２・Registration Form 留学説明会のオンライン登録 １３．Email from Conference Secretariat 学会事務局からのEメール １４．Research Paper Abstract 専門誌の論文要旨 １５．まとめと評価（到達度の確認）
テキスト	Essential Genres in SciTech English（理工系学生のための必修英語）金星堂　2010
参考文献	
成績評価の基準	平常点（受講態度・小テスト）40%、定期試験60%を基準として、出席状況を含めて総合的に評価する。
履修上の注意・履修要件	
備考	